

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助・その他補助	開始時期	平成29年4月1日	終期	令和2年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	学校教育田設置事業費補助金 小中学生を対象に田植え、稲刈り等の体験学習を通じ、農業に対する理解を深めてもらうとともに、米を中心とした日本型食生活の普及・定着化を図ることを目的に、農業協同組合を事業主体とし、その取り組みに対し補助金を交付するもの。						
款・項・目	農林水産業費 農業費 農業総務費						
所属等	農林水産部 食と花の推進課 教育ファーム・農村都市交流担当 電話 025-226-1844						

年 度		平成29年度（1年目）		平成30年度（2年目）		令和元年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	10,711		9,372		5,812	
	決算(千円)	10,711		9,168		5,810	
補 助 率		100%		100%		100%	
目 標		取組学校数の拡大: 令和元年度 82校 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上	98.7%	81校	96.3%	79校	98.7%	81校
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		農業協同組合等の広報誌、総会資料					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 本事業は学校教育における総合学習の一環として取り組むものであり、経費の全額を市が負担する必要がある。ただし、20アールを上限としている。 <g～hにおける取組>				
	目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>			
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 「新潟発わくわく教育ファーム推進事業」の取り組みの一つとして、多くの学校で実施されている。今後も引き続き、農業に対する理解を深めてもらうとともに、米を中心とした日本型食生活の普及・定着化を図る。					